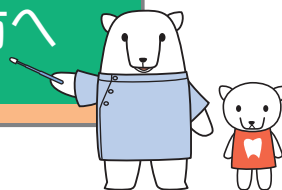


有床義歯（入れ歯）を入れられた方へ

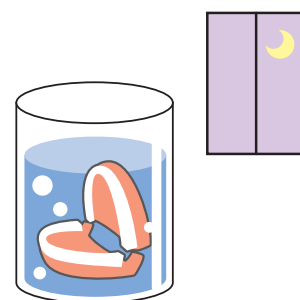


義歯を使うことは、自分の健康な歯のように快適ではありません。しかし歯科医療の進歩のおかげで今日の義歯は、虫歯や歯周病（歯槽膿漏）でぶらぶらになっている天然歯よりもずっとよいものです。一日でも早く新しい義歯に慣れて自分のものにしていくために、当院も協力させていただきます。

新しい義歯は、**いままでとは違った噛み合わせ**になっています。また、いままで無かった物ですから、違和感を多少なりとも感じられることでしょう。話そうとするとうまく発音できなかったり、舌足らずのような感じがするかもしれません。しかし、変な感じがするというのは根気よく練習したり、使っているうちに慣れてきます。

また、新しい噛み合わせですから**いきなり堅いものを噛んだりしては歯肉を痛めます**。まずは柔らかいものから、小さく切った物から噛む練習をしてください。両方の歯を使って同じように奥歯で噛んでください。食事の後ははずして清掃してください。

夜寝るときには、はずして水に付けて寝てください。歯茎も休ませてあげることが大切です。



もし痛かったり、バネが弱かったりしても、**自分で調整せず必ず来院してください**。特に痛い場合、義歯をはずしてもかまいませんが、来院する前の食事には使用してください。赤くなっていると確実に調整ができます。変な感じがするのは次第に慣れていきますが、痛いのは慣れませんので必ず調整に来院してください。

義歯の調子が良くて、よく噛めていても、長い間使っていると歯茎が変形して痩せてきたりして、少しずつ合わなくなってくる場合があります。

そこで、当院では**義歯の定期検査**を行なっています。

- 1ヶ月検診(希望があれば1ヶ月毎)
- 6ヶ月検診
- 1年検診(以後6ヶ月毎)

大きくこの3つですが、調子が悪かったらこの限りではありません。いつでも調整に来てください。